

# 多点風向風速計測システム 仕様書

令和7年7月

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

## 1. 調達の背景及び目的

多点風向風速計測システムは、空気質評価用大型チャンバー内で、風向風速を計測するためのものである。空気質評価用大型チャンバー内において、風向風速の空間分布及び時間変化を実測することで、それらを考慮した新たなにおい評価技術を確立する。そのためには、連続的かつ多点で風向風速を計測する必要がある。そのため、多点計測可能なシステムを調達する。

## 2. 機器の名称、数量、および型式

名称: 多点風向風速計測システム

数量 1 式

内訳 ホルトプラン合同会社製風向風速センサ HWD-20V-ONE-T 27 個

ホルトプラン合同会社製ケーブル ONE-CS48-3M 27 本

ホルトプラン合同会社製 Sensor485Multi 9 台

ホルトプラン合同会社製 RS485 50 メートルケーブル 2 本

ホルトプラン合同会社製 PC485 アダプター 3 台

ホルトプラン合同会社製多点データ収集ソフト SG-Vine-SW ver.4 1 ライセンス

## 3. 設置条件

### 3-1. 設置場所

・大阪府和泉市あゆみ野 2-7-1

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 本部・和泉センター

第 6 実験棟 1 階 D6-101 [IAQ センター大型チャンバー室 (仮)]

### 3-2. 電源設備

・単相 100 V : 60 Hz、20 A

## 4. 納入期限

令和 7 年 11 月 28 日 (金)

## 5. 検査

検査項目は以下の通りとする。

- ・性能検査
- ・員数検査
- ・外観検査

## 6. その他

6-1. 検査完了後 1 年を機器の保証期間とし、正常な使用状況において発生した故障については、速やかに無償にて修理又は交換すること。

6-2. 保証期間内に制御ソフトウェアのバージョンアップ等が行われた場合は、無償で当センター納入機器についても行うこと。

6-3. 検査完了後 1 年を経過した後の有償期間においても、故障が発生した場合は、速やか

に故障部品の納入や補修を行なうなどの措置を講じ、当研究所の業務に支障をきたさないようにすること。

6-4. 当該機器を設置・運用するにあたり、各種法令に基づき、申請あるいは届け出が必要な事項がある場合は、それを通知するとともに必要な書類を提出すること。

6-5. 本仕様書に定める以外の項目で疑義が生じた場合は、双方協議のうえに対応すること。

以上